

〈工芸〉思考が 切り拓く教育の未来

— 創作・学び・現代社会 —

工芸による教育
集中協議!!

発表

- 栗原慶 「現代陶芸と民藝のあいだで」
- 佐藤賢司 「生成される出来事・工芸の思考」
- 佐二木健一 「科学技術の進歩がもたらす工芸教育の重要性」
- 宮脇 理 「手渡すシステムの終焉とその新たな始まり」
- 山木朝彦 「芸術の草の根の思想と工芸概念再考」
- 福井一真 「つくることを通した教育を考える」

【指定質問者】

永守基樹 佐藤昌彦

● 2017.12/10 13:00-17:00
自由参加(無料)

● 大阪教育大学
天王寺キャンパス西館ホール
大阪府大阪天王寺区南河堀町4-88 (最寄り駅:JR環状線「寺田町」)



● 問い合わせ

愛媛大学 福井 一真 fukui@ehime-u.ac.jp
鳴門教育大学 山木 朝彦 yamaki@naruto-u.ac.jp